

# たかお治久<sup>はる ひさ</sup> 後援会 会報 No.5

■発行日／平成23年5月 ■編集発行／鷹尾治久後援会 ■後援会連絡所／カネカ労組高砂支部内

3月11日の東日本大地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、高砂市より現地支援に出向かれた行政関係者の皆様に心より感謝申し上げます。国民一人ひとりができる範囲で支援を継続することが何よりも大切と感じています。

さて、この様な状況下、今会報では2月22日より3月25日まで開催されました3月定例議会の報告とともに、現在の高砂市の地震に対する防災体制等についてご報告致します。

## <高砂市の地震発生予想と対策>

天災は全く予期しない時に、予想を超えた規模で襲ってくる可能性があります。私達に出来るのは、正しい知識の認識を含めた備えであろうと考え、現在の高砂市が災害対策基本法に基づき作成した【高砂市地域防災計画（地震対策編）】の概要をご説明致します。是非とも、ご一読頂き、日頃の備えの一助にして頂ければ幸いです。

表. 高砂市の地震発生予想と被害の特徴

	発生の確率		高砂市の震度と津波予想	被害の特徴
	10年以内	50年以内		
南海地震	10%程度	80%程度	震度6弱 波高1.8m	① 近年でわが国最大の被害 ② 関東～九州までの広域にわたる被害 ③ 広域にわたる強大な津波による被害 ④ 揺れと津波による複合被害
東南海地震	10～20%程度	90%程度	震度— 波高1.8m以下	⑤ 大量の物資不足 ⑥ 甚大な経済被害
山崎断層帯地震	30年以内で5%以下	20%以下	震度7 波高—	想定地震では高砂市に一番大きな被害を及ぼすと予想される。

鷹尾治久後援会 会長:林 靖二 副会長:大森 幹治 副会長:北野 光昭 幹事:畑中 隆禎 会計:谷村 英雄 監査:奈良 征岳

日常お困りの市政相談は、お気軽にお電話ください。連絡所／TEL.079-445-2395 (カネカ労組高砂支部内)

## 地震発生時、何処へ避難すれば良いか？

### ⇒ 《高砂市地震・洪水ハザードマップに記載》

正解は、主に公民館や学校になります。これらが避難場所に設定されているのは建物の耐震性や広いスペースが確保出来ることも勿論ですが、貯水タンク等集団生活必要インフラが敷設されており、様々な視点から避難場所は安全を確保する上で、重要な場所となります。是非とも、各戸配布の《高砂市地震・洪水ハザードマップ》を御覧頂き、日頃の生活エリアでの避難場所をご認識下さい。同冊子が見当たらない場合は市役所にご連絡頂き、再入手をお勧め致します。

## 地震発生時、高砂市の対策拠点は何処か？

### ⇒ 高砂市役所 西庁舎4階（防災センター）

耐震化対策が課題となっている市役所本庁舎ではありますが、西庁舎は既に耐震化対策が施されており、ここが災害時の高砂市災害対策本部となります。尚、この拠点が機能しない場合、南庁舎を代替施設とすることになっています。

## 行政の防災情報はどうすれば入手できるのか？

### ⇒ 「防災ネットたかさご」に是非ご加入を

高砂市では、災害発生時に、防災行政無線、広報車等の既存の情報伝達手段に加え、近年普及がめざましい携帯電話のメール機能、ホームページ機能を利用して、メール登録された方に直接、災害情報、避難情報等の緊急情報を配信するシステム（「防災ネットたかさご」）による情報提供を行っています。携帯電話等ご利用の方は是非ご登録下さい。

また、一方で携帯電話等ご利用になられていない方々も、是非とも平時より地域の防災システムにご関心をもたれ、災害発生時の身の処し方を心得ておいて頂きたいと思えます。

## 災害発生時の他市、他団体との連携は？

### ⇒ 広域で相互応援協定締結、民間企業とも連携

兵庫県及び県内29市12町とは災害時応援協定を締結し、また被害が広域に及んだ場合を想定し「広域災害ネットワーク災害時相互応援に関する協定」を締結し相互支援のネットワーク団体を構成しています。

ネットワーク構成団体：

大阪府泉大津市、奈良県大和郡山市、福岡県行橋市、和歌山県橋本市、福岡県京都郡苅田町、京都府八幡市、滋賀県野洲市、高知県香南市、岐阜県可児市、愛知県刈谷市、岡山県玉野市、兵庫県高砂市
--

## 高砂市の地震・洪水についてまとめた冊子はあるのか？

### ⇒ 《高砂市地震・洪水ハザードマップ》があります

冒頭でも避難所掲載冊子としてご紹介させて頂きました《高砂市地震・洪水ハザードマップ》。ここでは、市内全域での「揺れやすさマップ」「地域の危険度マップ」「河川洪水ハザードマップ」「高潮浸水マップ」等が掲載されています。他にも貴重な情報が掲載されていますので、是非ともこれを機会にご自宅で再確認をして頂きたいと思えます。

上記の通り行政としては皆様の安全を確保し、より被害を少なくするために他にも様々な策を施しています。また私も市議会議員としてより安全な施策を提案していきたいと考えておりますが、天災に対しては「自らの身は自らが守る」という原点が一番大切であると考えます。是非とも日頃の備えを万全にして頂きたいと思えます。



# <平成23年3月議会より>

後援会会報を発行するに際して心掛けていることの一つに「高砂市の全体像をイメージ出来るように」ということがあります。平成23年度は10年間隔で制定する【高砂市総合計画】の初年度にあたります。企業で言えば長期ビジョンに相当する総合計画になり、行政はここで定めた方向に向かって街づくりを行いますので、市全体の進もうとする全体像をイメージ頂くために是非『広報たかさご』等をご覧頂きたいと思ひますし、ご要請があれば簡易版をお届けさせていただきます。『郷土に学び 未来を拓く 生活文化都市 高砂』と謳う【第4次総合計画】、今般の定例議会では、その初年度予算が決定し、文化振興条例を定めました。

## 1) 【高砂市文化振興条例】を決定

目的は、文化活動の振興と文化の持つ力によるまちづくりを進め、総合的、計画的に文化振興施策を進めることにあります。文化振興と言へば、誰も異を唱える人はいないと思ひますが、これを条例に定める意味がどこにあるのか、また運営面での課題は克服出来るのか等議論し、運営面での進め方がポイントとした上で、賛成致しました。

## 2) 平成23年度予算を決定

予算総額613億1,665万3千円（一般会計、企業会計、特別会計合計）の23年度予算に賛成を致しましたが、問題は単年度ではなく数年先までを見据えた収支見込です。それが中期財政計画（一般財源ベース）であり平成22年度～27年度の累積収支見込み額は▲902（百万円）です。ここには図書館建設や懸案の市役所本庁舎耐震化工事は含まれていません。まだまだ新たな切り口が必要な予算と思ひています。

## 3) 水道料金の値上げは見送り

高砂市の水道料金値上げは見送ることになりました。理由は私なりに簡単に言えば「貯金にまだ余裕があるので、事業としての収支はマイナスであるが、貯金を取り崩せばここ数年は何とかやっつけていける。その間に更に経営努力を行い、値上げをしないで済む体質に改革する」ということになります。中期財政計画では23年度末見込現金約10億円、平成27年度末では約4億円です。適正現金額は5億円程度、このままでは3年後には値上げという判断になります。

## 4) 「商業振興条例制定に関する請願書」⇒ 継続審査

高砂商工会議所及び高砂市商店連合会連名での当請願、今般は継続審査となりましたが、是非とも実現したいと思ひています。制定の目的は、商工会議所、商店連合会及び事業者、高砂市の責務を定め、商業基盤の強化、経済の活性化を促進し、市民生活の更なる発展と向上を目指すものです。より有効な条例とすべく、継続審査とし時間をとっていると認識しています。

他にも3月定例議会で議論、審査した事項は沢山ありますが、是非とも皆様にご認識頂きたい事項を抜粋して掲載させていただきました。また、高砂市が抱えている問題として互助会問題、自己啓発研修問題等があります。こちらについても、しっかりと注視し適正な意見を積極的に発信していきたいと思ひております。

## <所感>

3月定例議会開催中の3月11日に発生した東日本大震災以降、日本は被災対応一色となりました。私も当日の光景や被災状況を報告する映像が頭から離れない状態です。多くの人が「自分に何が出来るのか?」を考え行動されました。私も3日間ではありましたが被災地でのボランティアに参加させて頂きました。また一方、高砂市議会議員として何が出来るのかを自らに問いかけ、高砂市の地震防災体制はどうなっているかを皆様にご理解頂くことが重要であると考え、今般の後援会会報の最初に掲載させて頂きました。

3月定例議会は、新年度予算を決定することから、市の全体像をより詳細に把握するにはいい機会であった様に思いますが、私が当初から目指している『心晴れやかな暮らしを実感できる笑顔あふれるまちづくり』と日々議会で議論していることがストレートにつながらず、もどかしい思いも感じております。

議会での議論は決して無駄とは思いませんが、もっともっと街に出て、高砂市を支えておられる方々と迎合することなくコミュニケーションをとり、街づくりに反映させなければならないと感じております。

駅伝で汗をかくだけでなく、新たな挑戦でドキドキしながら心の汗も流し、高砂市に貢献したいとの思いを益々強くしております。

是非、今後ともご支援頂きますと共に、厳しくご指導頂きます様お願い申し上げます。



H22年12月議会一般質問



東日本大震災ボランティア

### たかお治久のホームページ／blogを開設しました

インターネットにて、「たかお治久」と入力し、検索して頂きますと「たかお治久のブログ」が見つかります。ブログでは日々の活動を掲載し、市議会議員の活動と私自身をご理解頂こうと思っています。

ブログは、出来るだけ毎日更新するよう心掛けておりますので、ご閲覧方よろしくお願ひ致します。

HPアドレス <http://www.kts-kanekagr.co.jp/takao/>  
blogアドレス <http://blog.goo.ne.jp/takao2233/>

